（様式）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 国際博覧会の大阪誘致に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成２９年３月１５日(水)１６時５５分～１７時５５分 |
| 場所 | 堺屋特別顧問事務所（大阪市内） |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  堺屋特別顧問  (職員等)  政策企画部長、政策企画総務課課長補佐 |
| 論点 | ○国際博覧会の大阪誘致に向けた取組みについて |
| 主な意見 | ○BIE申請に係る閣議了解に向けた道筋が見えてきた。これからは、ネイションワイドな視点で、建築家、造形家を入れて会場計画を具体化していくべき。そこが明らかになると、万博開催の現実味が出てくる。  ○また、芸術家、哲学者など文化人の力も必要。それによって構想に厚みが出る。  ○パリに打ち勝つためには、「安全・安心、清潔、正確」という日本の強み活かすべき。中でも、治安の良さは日本の強み。戦略的に誘致活動を展開すること。1970年の成功例を参考にせよ。 |
| 結論 | 顧問からの助言を参考に、大阪誘致に向けた取組みを進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 関係部局  （室課） | 政策企画部万博誘致推進室 |